

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体

第3回 支えあいバックアップ部会（B部会）記録

日時	平成30年6月26日(火) 13時15分～14時30分	場所	市役所 健康センター 第三会議室
出席者	柳原部会長、内野副部会長、星野副委員長、羽田委員、村田委員、近藤委員 生活支援コーディネーター：鍵和田、原田、森、鈴木 事務局：濱田・上垣		

1. 前回の振り返り

- ・前回の振り返りを実施。詳細は前回議事録参照。

2. 部会の開催頻度について

- ・A部会の開催頻度が、6月以降は「年4回、基本的に本会開催後1時間程度」に変更。B部会の開催頻度についても要検討との意見。
- ・結論として、当面月1回の定期開催は継続。ただし今後第2層協議体が立ち上がり、1層協議体で検討の議題が少なくなる可能性もある。状況によってその都度実施有無を決めていく。

3. A部会の取り組み報告

(1)意見交換会・支え合い体験会・第2層勉強会等予定

- ・今年度実施の意見交換会・支え合い体験会・第2層勉強会等の予定表を鈴木が作成、A・B部会にて共有。詳細は資料「2層コーディネーター進捗状況」参照。

(2)支え合うきよせ委員会ホームページについて

- ・支え合い情報ファイルの掲載情報、支え合うきよせ委員会プロフィールと活動紹介、生活支援コーディネーターブログ等を掲載予定。8/1めどに運用開始。

(3)支え合いファイル・ノートの今後の活用について

- ・電子化した支え合い情報ファイル・支え合いノートの共有(CD-R化、クラウド化)については著作権・個人情報保護・更新等の観点から断念。

(4)高齢者110番(仮称)について

- ・A部会より提案あり、他市の事例等も踏まえながら今後も検討を行っていく。

(5)個人情報保護に関する勉強会について

- ・5/10本会にて、市文書法制課を講師に委員を対象とした勉強会を実施。11月めどに市民対象に実施予定。個人情報保護委員会講師による無料出張講座の活用も視野に入れる。

4. 支え合い体験会の実施報告

- ・5/25実施。B部会より羽田委員が講師、柳原部会長、星野副委員長、近藤委員が当日スタッフとして参加。来場者計44名。詳細は「2層コーディネーター進捗状況」に内容記載。

5. 空き家・空きスペースの活用について

(1)調査報告

①公共施設利用状況

- ・上垣より「老人いこいの家」「公共施設」の利用状況について資料作成。各施設について直近2～3か月を対象に、午前・午後(・夜間)で分けて利用率を算出。定期利用希望者に対し、施設ごとの各時間帯・曜日の利用傾向を情報提供できる。
- ・また「公共施設予約システム」について、今年度より、利用希望日時から市内全域を対象に空い

ている公共施設を検索できようになっている。

- ・予約について、公共施設は「公共施設予約システム」で、老人いこいの家は高齢支援課への問い合わせで行う。

② 自宅開放・空き物件

- ・戸建て個人宅 1 階スペース(中清戸 2 丁目)、分譲マンションの中にある団体事務所(元町 1 丁目)で利用可能スペースあり。
- ・その他元町 2 丁目、中清戸 5 丁目で空き家等情報あるが、利用可否は持ち主・関係者に要確認。

(2) 空きスペースに関するニーズ・マッチングについて

- ・中清戸 5 丁目にお住まいの方で、常設サロン開催の希望あり。上記の個人宅 1 階スペース(中清戸 2 丁目)の情報も把握されていたが、ご本人の生活圏から遠いため活用に至らず。
- ・使いたい人・使ってほしい人の互いの条件が合致することがマッチングにおいて必要である。

(3) 意見交換

- ・近い条件同士でのマッチングできるよう、市報等で空きスペース提供者募集の広報をし、多くの空きスペース情報を得ることも視野に入れた方が良い。
- ・空きスペースとして地域の宗教施設や、学習塾の空き教室、セシモニーホール等も考えられる(情報収集の対象に含むかの議論には至らず)。
- ・スペースを貸す側・借りる側の間でトラブルがあった際の補償は、CO または委員が間に入り調整することを想定。しかしながら市の方で損害補償の制度を作っていく必要もあると考えられる。詳細は実例が出てきた際検討。

(4) 今後について

- ・収集した情報については、空きスペース利用希望者より問い合わせがあった際、CO・委員からの情報提供に活用、公開は行わない。
- ・公共施設については引き続き上垣が情報を集約する。
- ・サロン開催希望がある地域(中清戸 5 丁目)でのマッチングを目指し、情報収集は継続。

6. 2 層協議体の取り組みについて

(1) 取り組み状況

- ・3-(1)「意見交換会・支え合い体験会・第 2 層勉強会等予定」にて報告あり。以下概要。

ア.社協地区

- ・社協地区全域で 1 つの協議体を立ち上げる。
- ・2 層協議体メンバーとして活動してくれそうな方 20~30 名に対し個別に声かけ、7 月~10 月に勉強会を全 3 回開催。勉強会参加者の中から希望者に 2 層協議体メンバーになってもらう。

イ.信愛地区

- ・信愛地区全域で 1 つの協議体を立ち上げる。
- ・コアメンバー 6 名を選定後、関係各団体・キーパーソンに勉強会を実施(20 名前後)。9 月末に全体の顔合わせを行い、10 月より協議体スタートとする。

ウ.清雅地区

- ・5 月~6 月に支え合いの体験会・説明会を旭が丘団地で開催済み。
- ・旭が丘体験会参加者に向けて 6 月~7 月にかけて準備会を実施。旭が丘でサロンの場(意見を

言い合える場)を作り、ゆくゆくは2層協議体の形にしていく。
※詳細は「2層コーディネーター進捗状況」参照。

(2)意見交換

- 具体的な協議には至らず。次回以降のB部会にて意見交換を行う。

6. その他

- 清瀬老人クラブ連合会(清老連)が清瀬シニアクラブ連合会(清高連)に名称変更。新会長久世さんがB部会委員として次回以降参加予定。
- 「清瀬市介護予防活動団体育成事業」活動資金支援補助制度について、7/1より募集開始。介護予防事業実施団体を対象に上限年額3万円の助成あり。詳細は別紙資料参照。

7. 今後の予定(打ち合わせ日程 他)

- ~~次回日程~~ ~~7月24日(火)~~ ~~健康センター~~ ~~第2会議室(予定)~~
7月25日(水) 開催場所は後日お知らせ。
13:15 ~ 14:30
.....
- 次々回日程 8月24日(金) 市役所 場所未定
14:30 ~ 15:30(本会后)